

令和4(2022)年度 (地独) 栃木県立がんセンター決算の概要

保健福祉部保健福祉課

(単位：百万円)

区 分		R3(2021)	R4(2022)	増減
損 益 計 算 書	収 益	11,758	10,622	△ 1,136
	医 業 収 益	7,850	7,707	△ 143
	入 院 収 益	3,957	3,768	△ 189
	外 来 収 益	3,736	3,785	49
	一 般 会 計 負 担 金	1,394	1,345	△ 48
	補 助 金 等	1,818	1,000	△ 818
	費 用	9,888	10,441	553
	医 業 費 用	9,183	9,708	525
	給 与 費	3,632	3,770	138
	経 費	1,776	1,984	209
	減 価 償 却 費	665	827	162
純 損 益	1,870	181	△ 1,689	
貸 借 対 照 表	資 産	15,753	15,335	△ 418
	負 債	12,205	11,594	△ 611
	純 資 産	3,548	3,741	193

※収益及び費用の内訳は内数のため合計等は合わない。
 ※四捨五入により合計等が合わないものがある。

区 分		R3(2021)	R4(2022)	増減
許可(稼働)病床数(床)		291[210]	291[210]	0[0]
年間 延患 者数	入院患者数(人)	54,099	51,387	△ 2,712
	外来患者数(人)	121,268	125,351	4,083
	病床利用率(%)	50.9[70.6]	48.4[67.0]	△2.5[△3.6]
平均在院日数(日)		10.5	10.0	△ 0.5
単価	一人一日当入院(円)	73,150	73,323	173
	一人一日当外来(円)	30,808	30,199	△ 609
医業収支比率(%)		85.5	79.4	△ 6.1
経常収支比率(%)		118.9	101.7	△ 17.2

※81床は休床中のため、稼働病床数ベースの病床利用率も併記。
 ※入院患者数、病床利用率、一人一日当入院単価は、退院患者数含む。
 ※平均在院日数は、緩和ケア病棟を除く。

【決算の主な特徴】

- ・入院については、令和4年8月、令和5年1月の院内クラスター発生に伴う制限の影響などにより、患者数・収益ともに減少した。
- ・外来については、コロナで入院できない患者を外来で診療している状況や外来化学療法が増などにより、患者数・収益ともに増加した。
- ・3年連続で黒字となったが、入院収益及び補助金の減少や物価高騰に伴う経費の増加などにより、黒字幅は大幅に減少した。

令和4(2022)年度 (地独)栃木県立リハビリテーションセンター決算の概要

保健福祉部保健福祉課

(単位：百万円)

区 分		R3(2021)	R4(2022)	増減
損 益 計 算 書	収 益	3,286	3,328	42
	医 業 収 益	1,419	1,503	84
	入 院 収 益	1,238	1,296	59
	外 来 収 益	169	195	25
	施 設 収 益	334	329	△ 4
	一 般 会 計 負 担 金	728	680	△ 48
	一 般 会 計 交 付 金	494	498	4
	補 助 金 等	20	15	△ 5
	費 用	3,237	3,337	101
	医 業 費 用	2,144	2,225	82
	給 与 費	1,321	1,353	33
	経 費	426	447	21
	減 価 償 却 費	281	284	3
	施 設 費 用	788	819	31
純 損 益	49	△ 10	△ 59	
貸 借 対 照 表	資 産	6,916	6,552	△ 364
	負 債	5,662	5,345	△ 317
	純 資 産	1,255	1,207	△ 48

※収益及び費用の内訳は内数のため合計等は合わない。
 ※四捨五入により合計等が合わないものがある。

区 分		R3(2021)	R4(2022)	増減
許 可 病 床 数 (床)		120	120	0
年 間 延 患 者 数	入 院 患 者 数 (人)	31,710	32,675	965
	外 来 患 者 数 (人)	18,772	21,298	2,526
	病 床 利 用 率 (%)	72.4	74.6	2.2
平 均 在 院 日 数 (日)		67.5	63.2	△ 4.3
単 価	一 人 一 日 当 入 院 (円)	39,027	39,676	649
	一 人 一 日 当 外 来 (円)	9,024	9,137	113
年 間 延 施 設 利 用 者 数 (人)		16,494	15,691	△ 803
医 業 収 支 比 率 (%)		66.2	67.6	1.4
経 常 収 支 比 率 (%)		101.5	99.7	△ 1.8

※入院患者数、病床利用率、一人一日当入院単価は、退院患者数含む。

【決算の主な特徴】

- ・入院については、宿泊療養施設やワクチン接種会場への看護師派遣により制限を行っていた令和3年度と比較すると、収益・患者数ともに増加した。
- ・外来については、小児科医の増員や退院患者に対する外来リハビリの推進によるリハ前診察の増などにより、収益・患者数ともに増加した。
- ・施設については、こども療育センター及び障害者自立訓練センター（駒生園）の入所利用者の減などにより、収益・患者数ともに減少した。
- ・収益は増加したものの、医業費用及び施設費用の増加がそれを上回ったため赤字となり、5年連続黒字は達成できなかった。

令和4(2022)年度 (地独) 栃木県立岡本台病院決算の概要

保健福祉部保健福祉課

(単位：百万円)

区 分		R3(2021)	R4(2022)	増減
損 益 計 算 書	収 益	2,626	3,058	432
	医 業 収 益	1,530	1,599	69
	入 院 収 益	1,088	1,176	88
	外 来 収 益	428	412	△ 17
	一 般 会 計 負 担 金	917	1,015	98
	補 助 金 等	72	241	168
	費 用	2,826	2,547	△ 280
	医業費用＋一般管理費用	2,746	2,478	△ 268
	給 与 費	1,929	1,611	△ 319
	経 費	391	369	△ 22
減 価 償 却 費	131	207	76	
純 損 益	△ 200	511	711	
貸 借 対 照 表	資 産	3,382	4,476	1,094
	負 債	3,186	2,416	△ 770
	純 資 産	195	2,060	1,864

※収益及び費用の内訳は内数のため合計等は合わない。
 ※四捨五入により合計等が合わないものがある。

区 分		R3(2021)	R4(2022)	増減
許可(稼働)病床数(床)		221[165]	221[165]	0[0]
年 間 延 患 者 数	入院患者数(人)	39,619	38,285	△ 1,334
	外来患者数(人)	31,767	31,660	△ 107
	病床利用率(%)	49.1[51.3]	47.5[63.6]	△1.6[12.3]
平均在院日数(日)		86.1	78.6	△ 7.5
単 価	一人一日当入院(円)	27,463	30,729	3,266
	一人一日当外来(円)	13,480	13,000	△ 480
医業収支比率(%)		55.5	68.2	12.7
経常収支比率(%)		92.9	118.3	25.4

※R4.2から56床は休床中のため、稼働病床数ベースの病床利用率も併記。
 ※入院患者数、病床利用率、一人一日当入院単価は、退院患者数含む。

【決算の主な特徴】

- ・入院については、臨時医療施設への看護師派遣のため、第5病棟(56床)を休床した影響などにより患者数が減少した。その一方で、措置入院患者の増や第3病棟の精神科急性期治療病棟入院料1の算定開始、早期地域移行の取組により、単価が上がり収益は増加した。
- ・外来については、アルコール患者の減や新型コロナウイルスの影響によるデイケア患者の減などにより、患者数・収益ともに減少した。
- ・新型コロナウイルス感染症関連補助金の増加や給与費及び経費の減少などの特別の要因もあり、地方独立行政法人としての初年度は約5億円の黒字を達成した。